

トチノキ開花観察会 ～モチモチの木に出会ってみませんか～



認定NPO法人 びわ湖トラスト

- 実施日 : 2018年11月17日(土)
実施場所 : 針畑ルネッサンスセンター(高島市朽木中牧)、および近傍の山中
協賛 : 平和堂財団
後援 : 大津市教育委員会、巨木と水源の郷をまもる会
参加者 : 7組 19名(大人:9名・子供:10名)
スタッフ : びわ湖トラスト3名・他9名
平和堂財団: 乾氏
びわ湖トラスト: 熊谷・大河原・館
朽木いきものふれあいの里 青木繁氏・河辺氏
巨木と水源の郷を守る会 小松明美氏・河村良子氏
岡本木材株式会社: 岡本氏ほか助手3名

実施概要

「巨木と水源の郷を守る会」の代表青木繁氏のご案内で、高島市朽木中牧の尾根付近に生育するトチの木を観察。山登りの道中や、針畑ルネッサンスセンターでのお話を通して、トチの木の特異性や巨木トチの木を保全することの大事さを教えていただいた。

昼食後、子供たち一人一人が、木の種類による音の違いを利用した木琴づくりに挑戦。紙やすりや木づちを使って作り上げた“My木琴”をお土産に、有意義な一日を過ごした。

実施内容

(1) トチの木生育状況の現地観察(10:00~12:15)

源流の駅「山帰来」から距離にして約1km、高低差で約200mを山登り。

道中、青木繁氏のお話を伺いながら、トチの木の葉の小葉枚数を数えたり、高さ20mを超える巨木のトチの木を確認したり、何本かのトチの木が倒れてしまっているのを観察。

尾根付近の目的地では、巨木とその周辺に育っている若木の間で集合写真を撮った。

実際のトチの木を知ること、トチの木に親しむことができた。

帰路、霧雨模様で斜面が滑りやすかったが、案内の方々が張ってくれたロープの助けもあって、全員何事もなく下山できた。



(2) トチの木についての座学習とトチもち・トチはちみつの試食(12:45~13:30)

山中の現木の下でのお話が続いて、青木繁氏から、トチの木の特性や全国のトチの木の分布状況などのお話を伺った。

お話の後、「山帰来」の河村良子氏が焼いてくださった自家製のトチもちを全員で頬張った。トチのミツを集めたトチハチミツの紹介もあり、市販のハチミツの味とは一味違うはちみつも試食した。



(3) 木琴の制作 (13:30~15:00)

高島市岡本木材(株)岡本氏ほか助手3名のご指導を受けながら、事前に準備された木部品を使って、木琴を作成。

6種類の木から4つを選び、音の違いだけでなく、重さや木の香りの違いを感じながら、組み立てを楽しんだ。

4. トチの木観察場所



別添：アンケート集計表 (2ページ)

以上 (記：大河原理事)